

# 令和2年度 南相馬地域商工業者実態調査

令和2年7月

◀ 回答締切：令和2年8月28日（金） ▶

事業所名	
業種	A 製造業 B 建設業 C 卸売業 D 小売業 E サービス業
資本金（法人のみ）	万円
直近1年間の売上高 （賠償金を除く売上高） ※支店・工場の場合、 原町区内の売上高	①1,000万円以下 ②1,000万超～3,000万円以下 ③3,000万超～5,000万円以下 ④5,000万超～1億円以下 ⑤1億超～5億円以下 ⑥5億超～10億円以下 ⑦10億超～30億円以下 ⑧30億超～50億円以下 ⑨50億円超
主要製品・サービス	
震災前の所在地域	①原町区 ②小高区 ③鹿島区 ④福島県内（ ） ⑤福島県外（ ） ⑥震災後に創業（創業地： ）（ ）年創業
現在の所在地域	①原町区 ②小高区 ③鹿島区 ④福島県内（ ） ⑤福島県外（ ）

設問は「全事業所共通の設問」と「業種ごとの設問」に分かれています。以下の指示の通り、該当する設問にお答えください。また、複数の業種に該当する場合は、関係する設問すべてにお答えください。

○全事業所共通：設問0、設問1、設問2、設問3、設問4、設問5、設問6、設問7、設問11

○業種ごと：製造業⇒設問8 建設業⇒設問9 卸売業・小売業・サービス業⇒設問10

○震災後、事業所を再開されてない場合は、次の設問と設問11にのみご回答ください。

**震災の影響で休業し、操業・営業を再開されていない事業所の方にお伺いします**

Q1 今後、操業・営業を再開される予定はありますか。

- ①震災前の場所で再開する目途が立っている（      年      月頃）
- ②移転して再開する目途が立っている（      年      月頃、移転先：                      ）
- ③目途は立っていないが震災前の場所で再開する予定
- ④目途は立っていないが移転して再開する予定
- ⑤再開する予定はない（廃業する予定）
- ⑥現段階ではわからない

Q2 行政等に要望する支援等がありましたら、ご自由にお書きください。

※すべての店舗・工場・営業所で操業・営業を再開されていない場合、設問11（P9）へ  
お進みください。

次のページから設問になります→

**設問0 今年の新型コロナウイルス感染症の流行と昨年の台風19号等の被害についてお伺いします**

**Q 1 今年の2～7月の売上は、昨年同期を100とすると、どれくらいでしたか？**

- 令和元年2～7月 ➡ 100
- 令和2年2～7月 ➡ \_\_\_\_\_

**Q 2 売上が低下した事業所の方にお伺いします。  
その理由として当てはまるものをすべて選んでください。**

- ①受注が減少した
- ②部品の輸入が滞った
- ③製品の輸出が滞った
- ④県の要請で休業した
- ⑤操業を自粛した
- ⑥従業員を集められなかった
- ⑦顧客の来店が減少した
- ⑧顧客の単価が減少した
- ⑨商品の入荷が滞った
- ⑩入店規制を行った
- ⑪展示会・イベントの中止
- ⑫予約のキャンセル
- ⑬営業時間を短縮した
- ⑭取引先が休廃業した
- ⑮コロナとは関係ない事由
- ⑯その他 ( \_\_\_\_\_ )

**Q 3 売上が増加した事業所の方にお伺いします。  
その理由として当てはまるものをすべて選んでください。**

- ①受注が増加した
- ②顧客の来店が増加した
- ③顧客の単価が増加した
- ④コロナとは関係ない
- ⑤その他 ( \_\_\_\_\_ )

**Q 4 現在では、コロナの影響はどのようになっていますか。**

- ①売り上げは前より伸びている
- ②コロナ以前の水準に戻った
- ③売り上げが回復していない

**Q 5 貴事業所では、どのようなコロナ対策を取っていますか。  
今は緩和したものも含めて、当てはまるものをすべて選んでください。**

- ①毎日従業員の健康管理(体温測定等)を行っている
- ②従業員にマスクを着用させている
- ③従業員に手袋を着用させている
- ④従業員にフェイスシールドを着用させている
- ⑤従業員の手の消毒を行っている
- ⑥来客用の消毒液などを設置している
- ⑦接客する場所に透明シートを貼った
- ⑧事業所内が密にならないように模様替え等をしている
- ⑨事業所内の換気を行っている
- ⑩テレワークを実施した
- ⑪業務を一部縮小した
- ⑫従業員の会食等を制限している
- ⑬従業員の国内出張を制限している
- ⑭従業員の海外出張を制限している
- ⑮取引先の変更等を行った
- ⑯その他 ( \_\_\_\_\_ )

Q6 貴事業所ではコロナ対応に、どのような勤務態勢を取りましたか。

当てはまるものをすべて選んでください。

- ①従業員を計画的に休ませた                      ②テレワークなど在宅勤務を実施  
③基本的に通常通り                              ④その他（                              ）

Q7 貴事業所ではコロナ対応で、雇用に影響が出ましたか。当てはまるものをすべて選んでください。

- ①雇用の維持に努めている                      ②雇用調整助成金を申請・活用している  
③正社員を解雇した                              ④有期・パート労働者等の契約解除・雇い止め  
⑤新規採用の内定取り消し                      ⑥その他（                              ）

Q8 貴事業所ではコロナ対応に、活用した制度はありますか。当てはまるものをすべて選んでください。

- ①福島県新型コロナウイルス感染症拡大防止給付金                      ②新型コロナウイルス対策特別資金  
③福島県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金                      ④福島県緊急経済対策資金融資保証制度  
⑤南相馬市事業継続チャレンジ応援給付金                              ⑥南相馬市飲食店等維持補助金  
⑦南相馬市新型コロナウイルス感染症対策雇用調整助成金                      ⑧南相馬市事業継続支援金  
⑨家賃支援給付金                              ⑩その他（                              ）

Q9 貴事業所の今後の事業継続についてお伺いします。

- ①事業の拡大を予定                              ②事業の多角化を予定                              ③現状のまま行う  
④業種・業態変更も視野に入れている                              ⑤事業の縮小を検討している  
⑥移転して事業を行う予定                      ⑦廃業も視野に入れている                      ⑧今後の動向により考える

Q10 行政等にコロナ対策としてどのようなことを望みますか。

当てはまるものをすべて選んでください。

- ①給付金の拡充                              ②補助金・助成金の拡充                      ③補助金等の手続きの簡素化・迅速化  
④営業自粛補償の拡充                      ⑤医療体制の拡充                              ⑥生活保障の拡充                      ⑦税金等の減免  
⑧市独自の経済振興策の拡充                      ⑨融資の拡充・迅速化                      ⑩その他（                              ）

Q11 昨年の台風19号等（東日本台風）で、貴事業所は被害を受けましたか。

受けた場合、被害額はどれくらいになりましたか。概算で結構ですのでお教えください。

- ①被害を受けなかった  
②直接被害（浸水など）を受けた（被害額：\_\_\_\_\_万円）  
③間接被害（取引先の被災など）を受けた（被害額：\_\_\_\_\_万円）

Q12 Q11で②または③を選ばれた方にお伺いします。復旧はどの程度進みましたか？

- ①ほぼ完全に復旧した      ②復旧の途中（                      %程度）      ③復旧を断念した

Q13 Q11で②または③を選ばれた方にお伺いします。新たにされた水害対策はありますか。当てはまるものをすべて選んでください。（実施済み・検討中を含む）

- ①事業所の移転を検討している                      ②土地のかさ上げを検討している  
③電源等重要施設のかさ上げを検討している      ④防水壁等の設置を検討している  
⑤土嚢等を準備している                              ⑥取引先の変更・多角化などを検討している  
⑦保険を増額した                                      ⑧その他（                                      ）

Q14 台風19号等の被災にあたり活用した制度はありますか。当てはまるものをすべて選んでください。

- ①グループ補助金                      ②持続化補助金                      ③災害復旧貸付等  
④商店街災害復旧等事業              ⑤ミラサボ専門家派遣              ⑥その他（                                      ）

Q15 貴事業所では昨年の秋以前にBCP（事業継続計画）を策定されていましたか。

- ①策定していた                      ②策定していなかった

Q16 Q15で①を選ばれた方にお伺いします。貴事業所のBCPは台風19号等への対応や新型コロナウイルス感染症への対応に役立ちましたか。理由も合わせてお教え下さい。

- ①役立った    ②多少役立った    ③あまり役立たなかった    ④役立たなかった    ⑤わからない

【理由】
------

**設問1 貴事業所の事業内容全般についてお伺いします**

Q1 貴事業所の施設・設備は、震災前と比較してどの程度稼働していますか。

- ①震災前と比べて稼働は縮小している（              割程度縮小）  
②震災前とほぼ同じ水準である  
③震災前と比べて稼働は拡大している（              割程度拡大）

Q2 貴事業所の操業・営業時間は、震災前と比較してどのようになっていますか。

- ①震災前と比べて操業・営業時間は短くなっている（1日あたり              時間程度短縮）  
②震災前とほぼ同じ水準である  
③震災前と比べて操業・営業時間は長くなっている（1日あたり              時間程度延長）

Q3 貴事業所の平成22年7月（震災前）の売上を100とすると、ここ4年間の売上（各年7月）は、おおよそどの程度になりますか。震災後に創業された事業所の場合は、令和2年を100として、遡ってご記入をお願いします。（概数で結構です）

平成22年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
100				

Q4 貴事業所では今後2年間程度の売上・採算の見通しについてどのようにお考えですか。

売上	①好転する (その理由: )	②悪化する	③変わらない
採算	①好転する (その理由: )	②悪化する	③変わらない

Q5 貴事業所では、現在どのような問題を抱えていますか。

最も当てはまるものを3つまで選んでください。

- ①東京電力の賠償問題      ②地震・津波被害からの復旧      ③事業所の移転      ④受注の減少  
 ⑤顧客の減少      ⑥外注先の不足      ⑦労働力不足      ⑧現在の雇用の維持  
 ⑨資金の不足      ⑩借入金の増加      ⑪賃金の上昇      ⑫資材・燃料費の高騰  
 ⑬輸送コストの増大      ⑭その他の経費の増大      ⑮風評被害      ⑯製品の放射能測定  
 ⑰地域の除染の進捗状況      ⑱今後の事業継続の見通し      ⑲家族の状況（避難等による不安など）  
 ⑳テレワークの推進      ㉑入店規制などのコロナ対策      ㉒サプライチェーンの多角化  
 ㉓水害対策      ㉔国内外へ出張ができない      ㉕その他（ ）

## 設問2 貴事業所の雇用についてお伺いします

Q1 平成23年2月（震災前）と令和元年7月（昨年）、令和2年7月（現在）の従業員数を「正社員」「臨時」「パート」に分けてお答えください。震災後に創業された事業所の場合は、平成23年の欄は空欄にしてください。

	平成23年2月（震災前）	令和元年7月（昨年）	令和2年7月（現在）
正社員	人	人	人
臨時	人	人	人
パート	人	人	人

Q2 過去2年（令和元年度、令和2年度）に正社員・臨時を新規雇用された事業所にお伺いします。

1) 採用者の性別・年代ごとの人数をお答えください。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
男性	名	名	名	名	名	名
女性	名	名	名	名	名	名

2) どのような方を採用されましたか。

①新卒	名	②経験者の中途採用	名
③非経験者の中途採用	名	④震災後離職した従業員の再雇用	名
⑤その他（ ）	名		

3) 従業員はどの地域から雇用されましたか。

①南相馬市内	名	②南相馬市を除く浜通り北部地域	名
③浜通り北部地域を除く福島県内	名	④宮城県内	名
⑤福島県・宮城県を除く東北地方	名	⑥東北地方以外	名

Q3 貴社の正社員の勤続年数をお教えてください。

3年未満	3年以上9年半未満 (震災後採用)	9年半以上15年未満 (震災前採用)	15年以上
名	名	名	名

Q4 1) 貴事業所では現在、外国人の研修生・実習生等を受け入れていますか。

①受け入れている（ ）人 ②受け入れていない

2) 貴事業所では、今後、外国人研修生・実習生等を受け入れたいとお考えですか。

①受け入れたい ②受け入れたくない ③わからない

Q5 貴事業所で支払っている賃金は震災前および昨年に比べてどのように変化していますか。

正社員・臨時社員については1ヶ月の平均的な賃金を、パートについては時給をお答えください。  
震災後に創業された事業所の場合は、震災前の欄は空欄にしてください。

	正社員	臨時	パート
震災前	円/月	円/月	円/時
昨年	円/月	円/月	円/時
現在	円/月	円/月	円/時

**Q 6 従業員募集及び採用についてどのような問題がありますか。**

**当てはまるものをすべて選んでください。**

- ①募集しても必要な人数が集まらない
- ②期待した技術・技能を持っていない
- ③賃金水準が上がった
- ④広い地域から募集しないと集まらない
- ⑤採用しても定着しない
- ⑥住む場所がないので外から人を呼べない
- ⑦寮の建設などで経費がかかる
- ⑧労務管理が難しくなった
- ⑨その他 ( )

**Q 7 現在の雇用状況では、どのような問題が発生していますか。**

**当てはまるものをすべて選んでください。**

- ①人員不足により、事業の継続が困難である
- ②人員不足により、操業率が低下している
- ③人員不足により、ビジネスチャンスを逃している
- ④人件費が上昇して経営を圧迫している
- ⑤労働力の質が低下している
- ⑥人員が過剰で経営を圧迫している
- ⑦一時帰休を行っている
- ⑧特に問題は無い
- ⑨その他 ( )

### **設問3 福島イノベーション・コースト構想についてお伺いします**

**Q 1 今後、福島イノベーション・コースト構想の効果として、どのようなことを期待しますか。**

- ①新産業部門での製品開発や受注の拡大
- ②交流人口、滞在人口の増加による新たなビジネスチャンス
- ③新たな人材の確保
- ④市場規模の拡大と経済波及効果
- ⑤産学官連携による産業集積
- ⑥交通アクセスの整備（首都圏・仙台圏⇄南相馬、施設⇄駅・高速等）
- ⑦ロボットテストフィールド等の関連施設の建設、メンテナンスの受注
- ⑧会社の技術水準の向上
- ⑨人や企業が仕事・生活しやすい地域の実現
- ⑩イノベがよく分からない、実感できない
- ⑪特に期待していない
- ⑫その他 ( )



Q2 現在、計画が進められている国際教育研究拠点に、どのようなことを期待しますか。

- ①地域工業の技術水準の向上
- ②施設等の建設に伴う波及効果
- ③備品・消耗品等の購入に伴う経済効果
- ④居住人口の増加に伴う経済効果
- ⑤交流人口に拡大に伴う経済効果
- ⑥イベントの増加に伴う経済効果
- ⑦地域イメージの向上や風評被害の払拭に効果
- ⑧わからない
- ⑨特に期待していない
- ⑩その他 ( )

**設問4 事業承継(後継者)についてお伺いします**

Q1 経営者の年齢をお教えてください。

- ①40歳未満
- ②40代
- ③50代
- ④60～64歳
- ⑤65～69歳
- ⑥70～74歳
- ⑦75～79歳
- ⑧80歳以上

Q2 貴事業所は、今後の事業の方向性についてどうお考えですか。

- ①誰かに事業を引き継いで継続したいと考えている
- ②まだ考えていない・分からない
- ③廃業を検討している

Q3 Q2で①を選ばれた方にお伺いします。既に後継者は決まっていますか。

- ①決まっている
- ②決まっていない

Q4 Q3で①を選ばれた方にお伺いします。後継者はどなたですか。

- ①子ども
- ②子ども以外の親族
- ③従業員
- ④社外から招へい
- ⑤事業の譲渡・売却・統合(M&A)
- ⑥その他 ( )

Q5 Q2で③を選ばれた方にお伺いします。廃業を検討している理由を教えてください。

当てはまるものを3つまで選んでください。

- ①業績が厳しい
- ②後継者を確保できない
- ③会社に将来性が無い
- ④もともと自分の代でやめるつもりだった
- ⑤高齢のため
- ⑥従業員の確保が困難
- ⑦技能等の引継ぎが困難
- ⑧事業用資産の老朽化
- ⑨その他 ( )

## 設問5 生産性向上の取り組みについてお伺いします

Q 1 同業他社と比べて、自社の生産性は高いと思いますか。

- ①思う →Q 2にお進みください
- ②思わない →Q 3にお進みください
- ③分からない

Q 2 Q 1で①を選ばれた方にお伺いします。

高いと思う理由に当てはまるものを3つまで選んでください。

- ①製品・サービスの価格面で競争力がある
- ②製品・サービスの品質面で競争力がある
- ③取引先・顧客への信用力がある
- ④売上げが伸びている
- ⑤新製品・サービスの開発力がある
- ⑥機械・設備が優れている
- ⑦残業が少ない
- ⑧間接部門のスリム化・アウトソーシングをしている
- ⑨適材適所の人材配置をしている
- ⑩人材育成・スキルアップに力を入れている
- ⑪効率的な働き方を実践している
- ⑫女性の活躍を推進している
- ⑬社員のモチベーションが高い
- ⑭社内のコミュニケーションが円滑である
- ⑮社外専門家等を有効活用している
- ⑯ICT ツールの導入が進んでいる
- ⑰ICT ツールを活用できる人材が多い
- ⑱その他 ( )

Q 3 Q 1で②を選ばれた方にお伺いします。

生産性向上を高めるために課題となっていることはありますか。

当てはまるものをすべて選んでください。

- ①経営の見える化（リアルタイムの経営状況把握）が不足
- ②顧客ニーズの把握不足
- ③人材確保が困難
- ④社員教育、育成が困難
- ⑤諸経費上昇に伴う値上げ・価格転嫁が困難
- ⑥人件費の上昇
- ⑦自社商品・サービスの競争力低下
- ⑧営業力・マーケティングの不足
- ⑨事業資金の不足
- ⑩ICT ツール導入の遅れ
- ⑪ICT ツールを活用できる人材が少ない
- ⑫新しい設備の導入、更新、店舗の改装などの遅れ
- ⑬消費者の購買力の低下
- ⑭参入障壁が高く、新事業領域に進出しづらい
- ⑮競合による低価格化
- ⑯市場見通しが立たないため設備投資に踏み切れない
- ⑰設備の償却期間が長いため新たな投資に踏み切れない
- ⑱海外展開の難しさ
- ⑲為替変動
- ⑳その他 ( )

## 設問6 福島相双復興官民合同チームについてお伺いします

Q 1 内閣府では、平成27年7月に福島相双復興官民合同チームを立ち上げ、南相馬市を含む被災12市町村の事業者を支援していますが、官民合同チーム（現在の(公社)福島相双復興推進機構）の訪問を受けましたか。

- ①受けた      ②訪問を受ける予定である      ③受けていない      ④わからない

Q 2 Q 1で①を選ばれた方にお伺いします。どのような効果がありましたか。  
当てはまるものをすべて選んでください。

- ①経営の改善      ②販路の拡大      ③新製品の開発      ④人材の確保  
⑤効果なし      ⑥その他（      ）

## 設問7 東京電力ホールディングス(株)(以下、東京電力)の損害賠償についてお伺いします

Q 1 貴事業所では東京電力に対し、賠償請求をされましたか。

- ①賠償を請求し、賠償が完了した      ②賠償を請求したが、部分的にしか認められなかった  
③賠償を請求したが、認められなかった      ④賠償請求が一部完了していない  
⑤賠償の対象外である      ⑥請求をしていない  
⑦その他（      ）

Q 2 Q 1で④または⑥を選ばれた方にお伺いします。当てはまるものをすべて選んでください。

- ①裁判・ADRなどを行っているため      ②請求中だが合意に至っていない  
③申請に必要な資料を紛失した      ④申請書の書き方などがわからない  
⑤多忙等により対応できない      ⑥現行の賠償制度を容認できない  
⑦決算期に合わせ請求していない      ⑧その他（      ）

Q 3 Q 1のような東京電力の賠償方針について、どのようにお考えですか。  
当てはまるものをすべて選んでください。

- ①損害がなくなるまでの賠償の継続が必要  
②現行の賠償制度は不適切であり、別の制度で賠償をやり直すべき  
③現行制度は説明がわかりにくく、必要な賠償が受けられたかどうかわからない  
④現行の制度に不満はあるが、賠償打ち切りはやむを得ない  
⑤現行の制度、賠償の打ち切りともに妥当である  
⑥わからない  
⑦その他（      ）

Q 4 東京電力の事実上の損賠賠償打ち切りに対して、行政等にどのような支援を期待しますか。  
最も当てはまるものを3つまで選んでください。

- ①東京電力に対する賠償継続の要望
- ②賠償金に代わる補助制度の制定
- ③税の減免などの実施
- ④産業支援政策の充実
- ⑤企業の経営指導等の充実
- ⑥生活支援政策の充実
- ⑦新しい産業の誘致・振興
- ⑧その他 ( )

※**設問8**以降は、業種ごとに設問が分かれていますので、あてはまる業種の設問のみご回答ください。

複数の業種に該当する場合は、該当する設問「すべてに」お答えください。

≪ 製造業⇒**設問8** , 建設⇒**設問9** , 卸売業・小売・サービス業⇒**設問10** ≫

#### **設問8 製造業を営まれている事業所にお伺いします**

Q 1 現在の受注先のうち、震災前からの取引が占める割合はどの程度ですか。  
震災後に創業された事業所の場合は、空欄にしてください。

件数では \_\_\_\_\_ %程度      金額では \_\_\_\_\_ %程度

Q 2 貴事業所の「強み」として当てはまるものを3つまで選んでください。

- ①製品企画力    ②技術開発力    ③加工精度    ④品質管理    ⑤生産効率    ⑥小ロット生産
- ⑦短納期    ⑧価格競争力    ⑨販売力    ⑩事務効率    ⑪流通・サービス
- ⑫ITの活用    ⑬熟練工    ⑭量産体制    ⑮労務管理能力    ⑯財務力
- ⑰取引先の安定性    ⑱総合的経営能力    ⑲その他 ( )

Q 3 貴社で行われている研究開発についてお伺いします。

1) 研究開発にはどのように取り組んでいますか。

- ①自主開発    ②共同開発    ③受託    ④行っていない → ※④を選択の方は Q4へ

2) どのような研究開発を行っていますか。当てはまるものをすべて選んでください。

- ①技術開発    ②新製品開発    ③製品改良
- ④製造工程等の開発・改良    ⑤その他 ( )



Q2 小売業・サービス業を営まれている事業所の方へお伺いします。 ※卸売業の方はQ1へ  
現在の客数・客単価は震災前と比べどの程度の水準ですか。震災前を100とした指数でお答えください。震災後に創業された事業所の場合は、空欄にしてください。

客数： \_\_\_\_\_ 客単価： \_\_\_\_\_

Q3 サービス業（宿泊業）を営まれている事業者の方へお伺いします。  
ここ3年間の部屋の稼働率をお答えください。また、同期間、宿泊客の中で復旧作業関係の方が占める割合はどれぐらいになりますか。（概数で結構です）

	平成30年	令和元年	令和2年（見込み）
客室稼働率	%	%	%
復旧関係者の割合	%	%	%

Q4 サービス業（不動産業）を営まれている方にお伺いします。

1) ここ3年間のアパートの稼働（入居）率はどの程度ですか。（概数で結構です）

	平成30年	令和元年	令和2年（見込み）
稼働率	%	%	%

2) ここ3年間のアパートの家賃はどのように変動していますか。

（平成30年を基準として、令和2年の家賃は？）

①上昇した（            %程度）            ②変化なし            ③低下した（            %程度）

3) アパートの経営は、今後どのように変化するとお考えですか。

当てはまるものをすべて選んでください。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| ①空室が増加する           | ②空室が減少する          |
| ③家賃が上昇する           | ④家賃が低下する          |
| ⑤市街地での需要が増加する      | ⑥農村部での需要が増加する     |
| ⑦部屋数の少ない物件の需要が増加する | ⑧部屋数の多い物件の需要が増加する |
| ⑨新築物件の需要が増加する      | ⑩価格の安い物件の需要が増加する  |
| ⑪あまり変化はしない         | ⑫わからない            |

## 設問11 今後の支援等の要望についてお伺いします

Q 1 行政・商工会議所等に対しどのような支援や施策を期待しますか。

当てはまるものを5つまで選んでください。

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| ①南相馬市独自の特区制度創設       | ②イノベ(ロボットフィールド)による新産業創出 |
| ③官民合同チームによる支援の充実     | ④従業員の雇用維持に関する支援制度       |
| ⑤税の減免                | ⑥賠償金の非課税化、過去の課税分の返還     |
| ⑦水道料・光熱費等公共料金の減免     | ⑧厚生年金や雇用保険などの事業所負担分の減免  |
| ⑨事業継続・再開のための無利子の融資制度 | ⑩借入金の返済猶予               |
| ⑪事業所や製品・商品の放射能測定     | ⑫市内の除染活動の早期完全実施         |
| ⑬道路・公共交通機関等の交通インフラ整備 | ⑭中心市街地の活性化推進            |
| ⑮中心部の居住機能の強化         | ⑯復興イベントの開催              |
| ⑰当地域住民・企業の高速度道路無料化措置 | ⑱避難指示区域の企業・住民の誘致・移住推進   |
| ⑲自然エネルギー開発等の新産業の創出   | ⑳原発事故の収束、十分な賠償についての要望   |
| ㉑各種補助金制度などの紹介        | ㉒商談会等の積極的な開催            |
| ㉓新規事業開拓・転業のための各種支援   | ㉔医療・福祉体制の充実             |
| ㉕従業員確保のための各種支援       | ㉖振興政策の作成・実施             |
| ㉗その他 ( )             |                         |

Q 2 東日本大震災、原発事故から9年半を経過した今でも、復旧・復興の面で課題(遅れている、進んでいない)はありますか。ご意見を自由にお書きください。

~ 以上で設問は全て終了となります。 ~  
ご協力いただきありがとうございました。